

地すべり事業(平久里中地区)の効果について

災害時要援護者対策の推進 〈千葉県安房郡 富山町平久里中地先〉

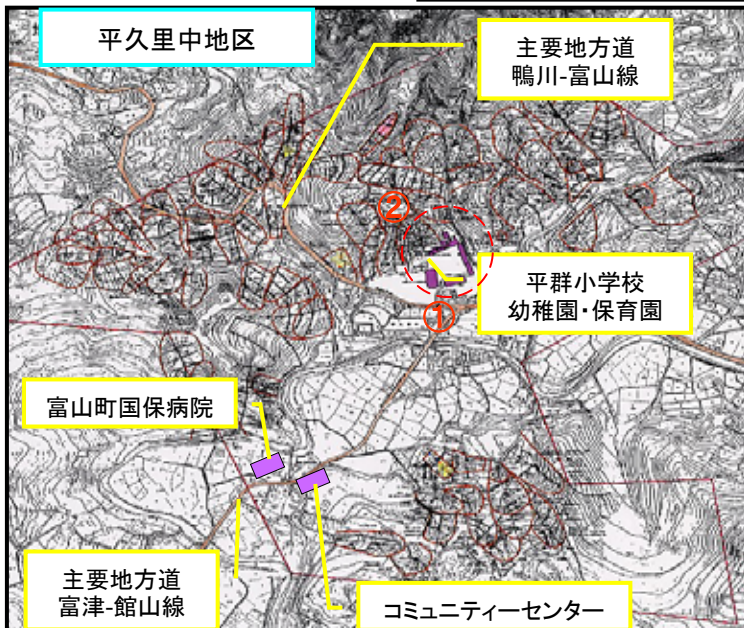


平久里中地区
(安房郡富山町)

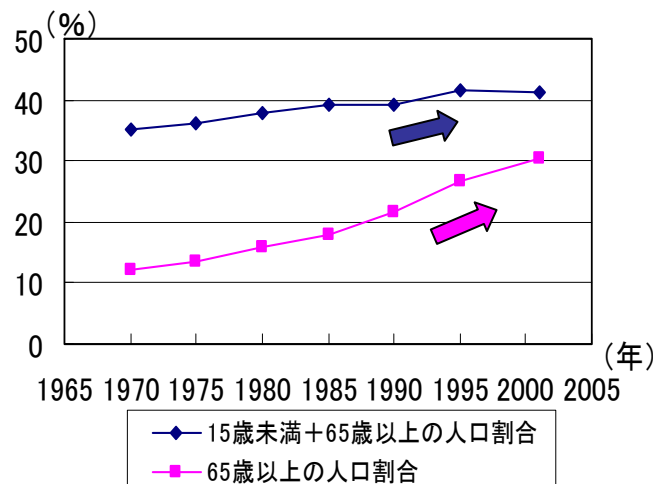
平久里中地区(全体面積73.9ha)では、以前より認められた緩慢な地すべり滑動が、昭和50年中期より西部の谷地区・南部の蛇喰地区で活発化したため、昭和55年度より地すべり防止対策工事を実施している。

保全対象として平群幼稚園、平群保育園、富山町国保病院といった災害時要援護者施設に加え、コミュニティーセンターや平群小学校といった公共施設が存在する。区域内の主要地方道富津-館山線、鴨川-富山線は、千葉県の輸送の要となっている。

豊富な浅層地下水の排除を目的とする明暗渠工や横ボーリング工を中心とした地すべり対策により、いずれの地区においても滑動は沈静化の方向に向かっている。今後は、県土の保全と民生の安定を図りつつ、地すべり対策事業の概成を目指す。



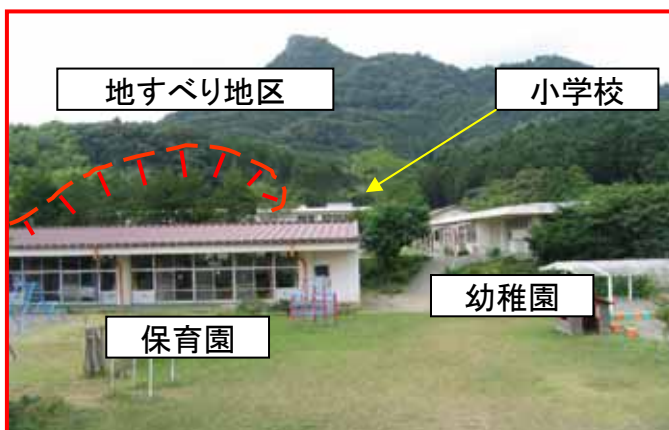
災害時要援護者の割合が上昇し続けている



富山町の人口割合変動図

地すべり対策工により地すべり地区を安定化し、
災害時要援護者のくらしを守る！

① 保全対象の背後に迫る地すべり地区



② 鋼管杭工による地すべり対策

